



山田こうじです！

2月補正予算 本会議討論

中小小規模事業者への支援待ったなし！



2月市会補正予算の採択にあたり、本会議で市会議員団を代表し討論に立ちました。

社会的検査の拡大
医療機関への減収補償を！

補正予算は、コロナ入院患者受け入れ医療機関への支援、緊急事態措置協力金、融資制度預託金の積み増しをはじめとする事業者への支援など、全体として必要なものであり賛成したうえで、問題点を指摘しました。

新型コロナウイルス感染症の特徴は、無症状感染者が感染拡大の一因となっていることから、日本共産党京都市会議員団は、高齢者施設や医療機関をはじめとした、社会的検査を一貫して求めてきました。京都

市は、高齢者施設494施設約一万七千人の検査を実施すると発表し、一歩前進ですが、一度限りではなく、定期的実施を求め、通所系訪問系や、医療機関での実施も必要だと指摘しました。また、新型コロナウイルス感染症の最前線で、懸命に奮闘されている医療機関の減収は医療崩壊を招きかねない事態です。医療機関への減収補償、検査をはじめ、一層の支援を求めました。

減収に
小規模事業者高支援を！

中小企業支援については、補正予算の大半が融資預託金の積み増しであり、融資だけではなく京都市独自の直接支援が必要であるとを指摘しました。

時代おくれの北陸新幹線！

「北陸新幹線の延伸を考えるつどい」が2月28日開催されました。最も、工事費が安く経済合理性のある「米原ルート」が採用されず、何故小浜ルートなのか、はなはだ疑問です。環境影響評価は本来事業回避を含めて検討するものなのに、開発が前提とされ、環境破壊による地域経済への、負の評価はされません。トンネル残土の仮置き、最終処分の影響評価も対象になっていません。計画は、インターネットが普及する前の197

企業事業の見直し

市立芸大の移転整備事業に係る費用が繰り越しされています。不要不急の大型公共事業については、いったん凍結し、生活支援や小規模事業者支援を優先することを求めました。

第189回 暮らしのなんでも相談会

暮らしにかかわるどんなことでも...
金融・債務の整理・相続・税金・労働・医療・健康保険料の支払い・地域要望等、どんなことでも結構です。

3月13日(土) 午後1時半~3時

会場 安井後援会事務所(安井小学校前)

主催 日本共産党市会議員 山田こうじ事務所

佐々木 義人 801-9379

0年に、仕事は移動としていた時代のものです。敦賀まで、「サンダーバード」で充分。数十分早くいくことのために、人類存亡の危機となっている、地球温暖化対策に逆行する環境破壊をもたらし計画を、実施することとは、国家としておかしこと鋭い指摘がありました。東京外郭環状道路建設を巡り、大深度地下の問題点についても報告がありました。詳しくは、YouTubeの「吉田幸一チャンネル」で配信中！

まいどおきこ
山田こうじです！
NO.246

シドニーにいる娘から、昨日ライン電話が。シドニーではコロナの新規感染者はゼロが続ぎ、屋外でマスクをしている人はいないとのことでした。先日、オーストラリアのメルボルンで開かれた全豪オープンテニスで、一時無観客になったことを聞くと、少しでも感染者が出るとロックダウンだと言っていました。

全豪オープンで大坂なおみ選手が優勝したことを伝えると「あー！そっなん？」とそっけない返事。日本にいたときは、毎日のようにプロ野球中継を観戦し、スポーツニュースを欠かさなかった娘。「山田・かみね旅行会」の甲子園ツアーにも毎回参加していましたが、シドニーでスポーツと言えばクリケットとラグビーだそう、野球もテニスもほとんど無関心なようです。

